

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回	覧				
---	---	--	--	--	--

高等教育活性化シリーズ 161 (通算 454 回)

2010 年 4 月 9 日 (金)

回復型/長期型 学習体系としてのインターンシップ新時代へ——

※ 開催延期 ※

コーオプ型教育のコンセプトと導入方策Ⅲ

～職業指導必修化へ/長期的・体系的プログラムの効果/外部提携による運用事例～

- ※ 社会人キャリア力育成アセスメントの実施事例と活用法/キャリア教育の行方/ISによる離職率減
- ※ [京都産業大] 変化する就職環境に対応する/日本型コーオプ教育へ/運営スタッフと組織づくり
- ※ [羽衣国際大] 10 年間の実績と到達点/事前教育自体がキャリア教育/実習先開拓、ここだけの話
- ※ [NPO 法人 ETIC.] アントレプレナーインターンシッププログラムの教育効果/大学とのコラボレーション事例

● 講師陣 ●

- 横山 修一 氏 / JIPC(日本インターンシップ推進協会)会長、
工学院大学 電気システム工学科 教授
- 中川 正明 氏 / 京都産業大学 理事・キャリア教育開発研究センター ディレクター
- 池田 憲彦 氏 / 羽衣国際大学 教学センター、前・キャリアセンターインターンシップセクション長
- 伊藤 淳司 氏 / NPO 法人 ETIC. インターンシップ (EIP) 事業統括マネージャー

2010 年 4 月 9 日 (金) 剛堂会館ビル 会議室 (東京・麹町)

地域科学研究会
高等教育情報センター

日時: 2010 年 4 月 9 日 (金) 9:30~16:50
会場: 剛堂会館ビル (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
千代田区紀尾井町 3-27 03-3234-7362

アクセス: 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」
麹町口より徒歩 10 分
※会場の地図及び受講証を送付しますので
必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名 (資料代込)
42,000 円 (消費税込)
B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付)
43,000 円 (送料、消費税込)

※参加費の払い戻しは致しませんので、申し込まれた方の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ
FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
郵便振替 00110-8-81660
全ての口座名 <(株) 地域科学研究会 >
※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
Tel: 03 (3234) 1231 / Fax: 03 (3234) 4993
E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

☆ FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 161

2010 年 月 日

コーオプ型教育のコンセプトと導入方策Ⅲ

当日参加 メディア参加
(に 印を入れてください)

※ 開催延期 ※

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

連絡部課・担当者 _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

(通信欄) 支払方法 (郵便振替・当日払い・銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
9:30) 11:00	<p>□ 「社会人キャリア力育成アセスメント」を用いたインターンシップの評価 ～職業教育必修時代にむけて／評価シートの活用～ 日本インターンシップ推進協会 横山 修一</p> <p>1. 社会人キャリア力育成アセスメントの開発にあたって (1) インターンシップのこれまでの評価法 (2) 社会人基礎力によるインターンシップの評価 (3) 一般常識の落とし穴 (新聞を読まない世代) (4) 社会人キャリア力育成アセスメントとは</p> <p>2. 社会人キャリア力育成アセスメントの実施事例と活用法 (1) アセスメントは、場の設定が重要 (2) 実施事例に基づく気付きの可視化 (自己評価と他者評価) (3) アセスメント実施後のアンケート結果</p> <p>3. アセスメントの活用法と実施後の考察 (1) 知識の活用が人を育てる (知識+経験=知恵) (2) 主体性とコミュニケーション能力をいかにして育成するか (3) キャリア教育の行方とリアリティー・ベスト・ラーニング (4) 職業意識の醸成とインターンシップ経験後の離職率の減少</p> <p>4. 長期的／体系的なプログラムの効果と必要性 〈質疑応答〉</p>
11:10) 12:40	<p>□ [京都産業大] キャリア形成支援教育・日本型コーオプ教育の実践事例 ～O/OCF (オン/オフ・キャンパス・フュージョン) — PBLの特性～ 京都産業大学 中川 正明</p> <p>1. 就職環境の変化 (1) 就職への学生動向 (2) キャリア教育プログラムの必要性 (3) 求める人材とのギャップをどう埋めるか</p> <p>2. キャリア形成支援教育 (1) 基本コンテンツ (2) インターンシップから日本型コーオプ教育へ (3) O/OCF — PBLの概要 (4) コーオプ教育と教育戦略 (成果と効果) (5) コーオプスタッフのポイント 〈質疑応答〉</p>
13:40) 15:10	<p>□ [羽衣国際大] 長期インターンシップ～10年間の実績と課題 ～1年次から、そして繰り返し、さらに長期に／事前教育の教育的意義～ 羽衣国際大学 池田 憲彦</p> <p>1. 羽衣国際大学のインターンシップ制度 (1) 大学の沿革とインターンシップ教育制度の特徴 (2) 10年間の実績と到達点 (3) 長期インターンシップの実際と課題～なぜインターンシップを「必修科目」とはしないのか</p> <p>2. 事前教育の教育的意義 (1) 必要だから行うのだが・・・ (2) 事前教育自体がキャリア教育 (3) 聴くこと、書くこと、読むこと</p> <p>3. 実習先開拓の実際 (ウラ話) (1) すべての業界・業種を視野において (2) この仕事における“教職協同”と学生の自己開拓 (3) 実習先企業の現状と今後の課題 〈質疑応答〉</p>
15:20) 16:50	<p>□ [NPO法人ETIC.] 長期インターンシッププログラムの教育効果について ～大学と連携した次世代のリーダー型人材育成プログラムの事例から～ 特定非営利活動法人エティック 伊藤 淳司</p> <p>1. 長期インターンシッププログラムの概要について (1) NPO法人ETIC. およびアントレプレナーインターンシッププログラム (EIP) の概要 (2) 受入企業開拓方法と企業側の導入メリットについて (3) 学生側の教育効果</p> <p>2. 事例紹介 (1) 事例紹介1 (2) 事例紹介2 (3) 事例紹介3</p> <p>3. 大学とのコラボレーション事例と今後の連携構想について (1) 地域の国立大学における取り組み事例 (2) 首都圏私立大学における取り組み事例について (3) 留学生および外国人大学生によるインターンシップについて 〈質疑応答〉</p>